平成２２年１２月１５日
京阪電気鉄道株式会社
京 阪 バ ス 株 式 会 社

京阪電車開業１００周年＆京阪バスＰｉＴａＰａ利用エリア拡大記念

「鉄道・バス乗り継ぎエコ・キャンペーン」による積立金を香里園駅東側駅前広場への植栽に活用しました

～ １２月２２日には記念植樹式を開催 ～

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：上田成之助）と京阪バス株式会社（本社：京都市南区、社長：田中均）は、両社が共同で実施した「鉄道・バス乗り継ぎエコ・キャンペーン」による積立金を、京阪電車香里園駅前広場への植栽に活用しました。

「鉄道・バス乗り継ぎエコ・キャンペーン」は、当社が開業１００周年を迎える今年、「環境保全」の取り組みの一環として、グループ会社である京阪バス株式会社と共同で、３月１日（月）から８月３１日（火）まで実施したものです。期間内の土・日・祝休日に、ＩＣカード「ｅ－ｋｅｎｅｔ　ＰｉＴａＰａ」をご利用のうえ京阪電車と京阪バスを乗り継いでご乗車いただいたお客さまの運賃から、１回につき１０円を京阪グループが積み立て、沿線の緑化活動を通じて、社会に還元するというもので、ご乗車いただきました皆様のおかげをもちまして、積立金は約２４０万円となりました。

そして今般、かねてよりご案内のとおり、この積立金を、「香里園駅東地区第一種市街地再開発事業」により新たに整備された香里園駅前広場の植栽費用に活用させていただきました。香里園駅が位置する寝屋川市では、緑を守り育て、緑に包まれた安全で快適な都市環境づくりを進めており、当再開発事業では、街の愛称である「香里園かほりまち」にふさわしい花や香りに包まれた緑化が進められており、まもなく街びらきを迎えようとしています。京阪グループの「環境保全」の取り組みと、寝屋川市のまちづくりに対する思いが、今回の植樹という形に結実したものということができます。

また、１２月２２日（水）午前１１時からは、寝屋川市長もお招きした植樹式を開催します。

京阪グループでは、今後とも様々な活動を通じて沿線の緑化活動に取り組み、地域の皆さまとともに魅力ある沿線づくりに貢献していきます。

詳細は別紙のとおりです。

（別　紙）

【「鉄道・バス乗り継ぎエコ・キャンペーン」の実績】
１．乗り継ぎ乗車回数　　２４２，９７８回

２．積み立て金額　　２，４２９，７８０円（上記の乗車回数を１回＝１０円に換算）

３．植　栽
①イチョウ（１０m）　　１本
②サルスベリ（７m）　　２本
③ムサシノケヤキ（４～５m）　　９本
④ニオイコブシ（８m）　　２本
⑤ヒペリカムヒデコート（低木）　５００株

【記念植樹式】
１．開催日時　　平成２２年１２月２２日（水）午前１１時～（３０分程度）

２．開催場所　　香里園駅東側駅前広場（香里園駅東地区第一種市街地再開発事業区域内）

３．内　　容　　目録贈呈、記念植樹、記念銘板除幕　など
なお、式典には寝屋川市の馬場好弘市長も出席される予定です。

緑豊かに生まれ変わる香里園駅東側駅前広場（イメージ）

＜参　考＞「鉄道・バス乗り継ぎエコ・キャンペーン」について

１．期　　間　　平成２２年３月１日（月）～平成２２年８月３１日（火）の６ヶ月間

２．対　象　日　　期間内の土・日曜日並びに祝・休日
※対象日初日：３月６日（土）、最終日：８月２９日（日）

３．対象エリア　　≪京阪電車≫ 京阪本線・鴨東線、中之島線、交野線、宇治線

≪京阪バス≫ 交野営業所・門真支所・香里団地支所・寝屋川支所管内（エコ・キャンペーン期間初日である３月１日（月）より新たにＰｉＴａＰａ利用が可能になるエリア）並びに枚方営業所･男山営業所･高槻支所･京田辺支所管内　（ＰｉＴａＰａシステム既導入エリア）

４．内　　容　　対象日の同日に京阪電車（上記対象エリア）と京阪バス（上記対象エリア）をＩＣカード「ｅ－ｋｅｎｅｔ　ＰｉＴａＰａ」を使って１回ずつご利用いただく毎に、運賃の中から京阪グループが１０円を積み立て、その合計金額を香里園駅東側駅前広場の植樹に利用することで社会に還元します。

「鉄道・バス乗り継ぎエコ・キャンペーン」ＰＲポスター

以　上